

図書館だより

2010
10月

今月の行事

- ◆ 奥の細道の俳句を読む
～芭蕉と信州～ 13日(水) 午前9時30分～ 2階 講習室にて
- ◆ 絵手紙講座 1日(金) 午後2時～ 2階 講習室にて
- ◇ おはなしの会 毎週土曜日 午前11時～ えほんコーナーにて

図書館まつり

おたのしみ会 おはなし上映会

11月6日(土) 11時～

2階 講習室にて

11時～ 『ジャックとまめのき』他

11時30分～ 『さんねんねたろう』他

・申込み不要。ご家族でお越しください。

気がつけば、もう降りる駅

ブックリサイクル市

本の受付 11月2日(火) 午前10時～午後3時

図書館となり 剣道場にて

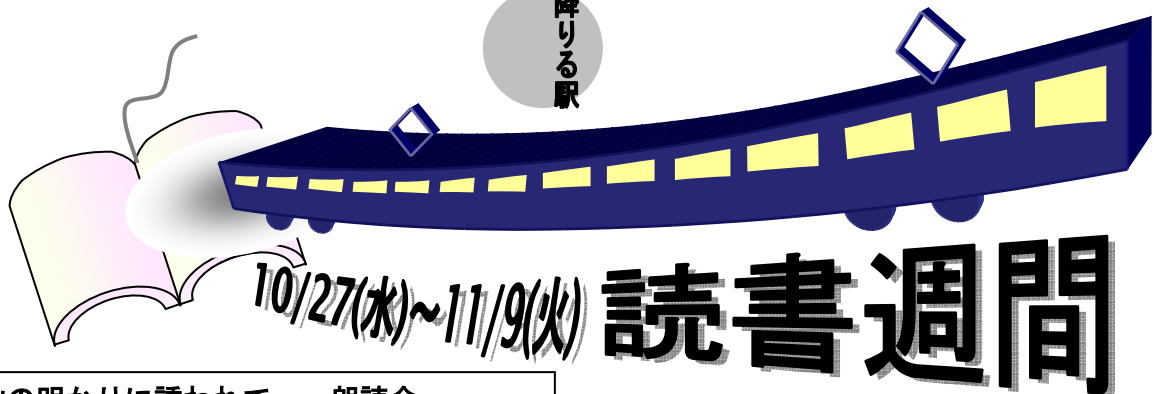
・ご家庭で不要になった本をおもちください。

*雑誌・教科書・漫画等のご遠慮ください。

本の配布 11月3日(水) 午前10時～午後3時

図書館となり 剣道場にて

・図書館で除籍になった本、各ご家庭で不要になった本など、お一人20冊まで差し上げます。袋などはご持参ください。



～秋の明かりに誘われて～ 朗読会

11月6日 午後2時～

2階 講習室にて

出演 須坂あかりの会

・『鉄道員(ぽっぽや)』浅田次郎著(集英社)、
『その日の前に』重松清著(文藝春秋)や、島崎藤村、谷川俊太郎などの情景が浮かぶ美しい詩の数々など、耳で楽しむ文学をご堪能ください。

申込み不要。対象は一般です。



展示

『2010』をさがせ!

・館内に掲示してある国民読書年のマークはいくつかな? 正解したらガチャに挑戦してプレゼントをもらっちゃおう!

高校生おすすめの本POP

・市内の高校生が作ったおすすめの本のPOPを、本とあわせて展示・貸出します。たくさんの力作をご覧ください。

一般向け新刊案内 10月

小説

<p>マンチュリアン・リポート [浅田次郎] 昭和3年6月3日、張作霖を乗せた列車が関東軍によって爆破された。一国の事実上の元首を独断で暗殺する暴挙に昭和天皇は激怒し、真実を知りたいと願った―。昭和史の闇に迫るミステリ。 (講談社)</p>	<p>神隠し [翔田寛] 子預かりの商売を始めた、こはる。よそ様の赤子の世話はもちろん、夫婦喧嘩の仲裁やら何やらと相談に乗るうち、身近で起こった奇妙な事件に巻き込まれ…。乱歩賞作家による時代小説。 (PHP 研究所)</p>	
<p>家康、死す 上下 [宮本昌孝] 26歳の家康が暗殺された。家臣の世良田次郎三郎が急遽見つけ出した身代わりは、広忠寺の住職に収まっていた異母弟・恵最。一方次郎三郎は暗殺者の謎に迫るが…。 (講談社)</p>	<p>壱里島奇譚 [梶尾真治] 謎の商品「おもしろたわし」を調査するため、商社マン・翔一は生産地の天草諸島・壱里島へ飛んだ。しかしそこは奇妙な現象が続々と起こるパワースポット。翔一は“問題の地”を目指す…。 (祥伝社)</p>	
《書名》	《著者名》	《出版社》
ほら吹き茂平	宇江佐真理	祥伝社
寝ても覚めても	柴崎友香	河出書房新社
さくらの丘で	小路幸也	祥伝社
月と蟹	道尾秀介	文藝春秋

その他

《書名》	《著者名》	《ジャンル》
わたくしが旅から学んだこと	兼高かおる	地理
私は無実です 検察と闘った厚労省官僚村木厚子の445日	今西憲之	法律
「クラシック音楽」はいつ終わったのか?	岡田暁生	音楽
読まずに小説書けますか	岡野宏文、豊崎由美	文学
刑務所の中の中学校	角谷敏夫	教育
日本の現場 地方紙で読む	高田昌幸ほか編	社会

地域から、変えていく

<p>社会を変えよう、現場から 長野県副知事として活躍、横浜市副市長から内閣府事業仕分けの現場へ…。長野県知事の著者による、地方の現場から日本を動かす志と提言を集成する。 (阿部守一著 文屋)</p>	<p>公民館で地域がよみがえる 学習的手法による地域づくり—信州・松本からの発信 松本市や長野県の公民館の現状や課題を概観し、アジア・太平洋地域の人々が視察した6つの公民館などの活動を紹介。 (白戸洋編著 松本大学出版会)</p>
---	---

貸出し中の場合は予約ができます

* 予約多数の場合、お時間がかかりますのでご了承ください。